

# ただ 町政を質す



12月定例会の初日(12/7)に次の事項について一般質問が行われた。(通告順)

### ◆ 須藤 典夫 議員……………P7

- ①金山町に「道の駅」を整備しよう
- ②健診等の2次予防事業の充実を望む

### ◆ 大場 洋介 議員……………P8

- ①気候変動に対する課題について
- ②オンライン申請の推進について

### ◆ 中村 忠行 議員……………P9

- ①老後に安心して住み続けられる町の為には

### ◆ 早坂 憲明 議員……………P10

- ①持続可能な町づくりについて

### 一般質問とは

年4回の定例会で行う。議員が町の行政全般について、事業執行の状況や将来の方針等について所信を質し、あるいは、報告や説明を求めるなどの政策論議の場である。  
町議会では、質問要旨を事前に通告することとし、60分という限られた時間内で、大所高所からの建設的で簡明な質問が求められている。

## 「道の駅金山」に活路

### 回答 実現性を慎重に検討



須藤 典夫 議員

#### 金山に「道の駅」を

須藤典夫議員 現在最上地域に「道の駅」をつくる動きが活発になつているが、広域的なゲートウェイの「道の駅」とは別に町の活性化を図るなら「道の駅金山」が必要と私は考えるが、整備の考えはないか伺いたい。

町長 もがみ創生「北のゲートウェイプロジェクト」検討会から移行された新たな組織でも新庄IC付近への整備を視野に検討が進められるが、この場合最上8市町村連携による取組みとなることから、

町としてもそこに参画していくことを想定している。

金山町独自で道の駅整備を進める場合、「ここにしかない、ここでしかできない」といった強みを持たせることと、それを最大限活かすことにより経営黒字を確保できる施設とならなければ、町の財政を悪化させる要因を増やすことにつながるの

で、町独自での道の駅整備の必要性及び可能性については現在検討中の各検討委員会の検討結果や町の財政状況を踏まえたうえで、町独自での道の駅整備の必要性及び可能性について慎重に判断していきたいと考えている。

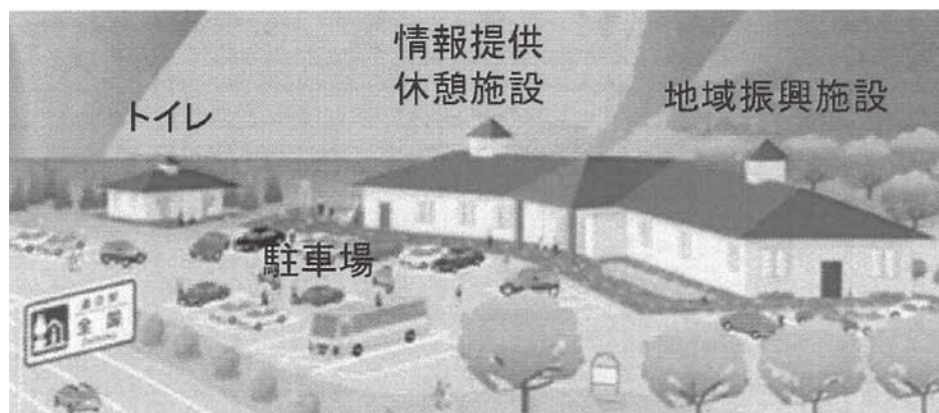
#### 「道の駅金山」の必要性

須藤議員 町内に整備することで、産業の効果は絶大であり、雇用

拡大にもなる。また、コミュニティの役割や防災施設の機能を併せて整備ができる。東北や、全国に「道の駅金山」が知れわたること計り知れない経済効果に結びつき、町の将来に希望を持てる町となる。

新庄市鳥越に計画される道の駅ではこれら期待できない。町は通過点となり、素通りされ町はほとんどさびれていく。

高規格道路の計画では、町内に4つのフルとハーフICができる。こんな贅沢な計画の中



道の駅イメージ (国土交通省資料より)

で、町が何もしないのでは町民に申し訳ない。新しい芽を支えて行かなければならないし、ピンチはチャンスともなる。

町長 高規格道路は令和4年度には新庄市昭

和まで、令和7年度には国道344朴山地区の除雪ステーションの所まで延伸する。それが当面の高規格道路の目標となる。それを機にやはり出来るだけ町内に入ってきていただけの何らかの仕組みは是非とも必要だろうと思う。それがどういう機能があれば良いのか、道の駅という選択肢も当然あると思う。

場所的には、中央公民館がもし移転して解体後の場合、その跡地の活用を含め、検討していきたいと思う。

その他の質問  
● 健診等の2次予防事業の充実を望む